

Voxativ
PURE LISTENING.



stereophile
PRODUCTS
of the YEAR 2011

■ Voxativ 新進気鋭のオーディオメーカー ヴォクサティヴ

ドイツ・ベルリンにある、“Voxativ”は 2012 年一気に世界のオーディオ界で注目されるブランドとなりました。それは同社の第一作となるスピーカーシステム「Ampeggio Signature, アンペッジオ シグネチュア」が米国「Stereophile 誌」において 2011 年に発売された数ある製品の中から最高賞である「PRODUCTS OF THE YEAR 2011」に選ばれたことによります。

2012 年年初に届いた Stereophile 誌 12 月号では年間を通して試聴リポートされた多くの製品から各カテゴリーで、例えば「スピーカー部門での最高賞」「アンプ部門での最高賞」「デジタル製品部門での最高賞」等々部門ごとにその年の最高賞が選出されました。なんとこの全く無名と云ってもよい「Voxativ Ampeggio Signature」が、スピーカー部門賞の各社製品、並びに其々の部門の最高賞などを抑え、全カテゴリー全製品のなかでトップである「PRODUCTS OF THE YEAR 2011」に選ばれたのです。以来世界中のオーディオファンの注目の的となっている「Voxativ Ampeggio Signature」に加え、使用しているユニットの単独販売もされますので、幅広いオーディオファンにご注目いただきたいブランドです。

ヴォクサティヴ社は 2008 年にドイツ・ベルリンに Ms.Ines Adler/ミス・イネス アドラー女史が設立したスピーカーメーカーです。それまで女史はかのメルセデス・ベンツ社に於いてディーゼルエンジンの開発チームの中核として活躍しておりましたが、その技術完成と共に自らが開発し獲得した幾つかの特許をメルセデス社に譲渡のうえ退社し、以前から情熱のあったスピーカーの開発設計へと身を転じたのです。その最初のシステムが「Ampeggio Signature」であり、そして AC-3x や AC-X2 に代表されるユニット類です。

Voxativ Ampeggio Signature

ヴォクサティヴ・アンペッジオ・シグネチュア スピーカー・システム

ヴォクサティヴ社最初のスピーカーシステムであり、米国で最も権威のあるステレオフィール誌に於いて「PRODUCTS OF THE YEAR 2011」に輝いたヴォクサティヴの中核となるシステムです。

強力なネオジウムマグネットによる、20cm 級のユニットサイズからは到底想像も出来ない強烈な低域再生能力と高能率とを合わせ持つ AC-3x ユニットの、絶妙な内部シェイプの設計がなされたバックロードホーン・エンクロージャーに収めた「Voxativ Ampeggio Signature」スピーカーシステム。歪の無い美しい高音部や力感溢れる低域を再現し 100dB(ユニット単体)もの高能率を誇る AC-3x ユニットの、特許取得した「アコースティック・ステルス・テクノロジー」と呼ぶ理想的な共鳴構造を持つ独特な形状のホーンロードを使用したエンクロージャーによりスケールを増強しながら最高のパフォーマンスを実現させています。

そのエンクロージャーにはドイツを代表する有名なピアノメーカー Schimmel 社の協力により、13 回にも及ぶ塗装工程を経た見事なピアノフィニッシュが施されています。

AC-3x シングルユニットだけである Ampeggio システムには当然ながらクロスオーバー・ネットワークはありません。その全帯域のサウンドバランスの絶妙さと音の歪の無さは特筆すべきものであり、クロスオーバー・ネットワークがいかにか再生バランスを乱し音も濁らせているかを証明しています。システム内部の配線には高純度のソリッドコア銅線を使用し、接続ターミナルにも高純度銅材を用いて音質劣化を防いでいます。

分厚く伸びた強力な低音部に支えられた歪の無い中音階はまさに音楽の芯となり、クリスタルサウンドと呼ばれる美しい高音部を見事に輝かせています。

比類ない見事なサウンドステージ、汚れない各楽器のクリアーさ、ピシッと決まる音像定位とプレゼンスは、その優れたユニットを絶妙に設計されたエンクロージャーに収め調整したシングルユニット設計だからこそ実現しえたと言えましょう。



ホワイト ピアノフィニッシュ / ブラック ピアノフィニッシュ

■仕様

形式:	1 ウェイ, 1 スピーカー、バックロードホーンシステム
周波数レンジ:	38 – 20,000Hz
インピーダンス:	16 Ohm
能率:	100dB/1W/1M
寸法、重量:	400 x 1100 x 350 mm (WxHxD), 35kg

Voxativ AC-3x Fullrange Driver

ヴォクサティヴ AC-3x フルレンジ ドライバー

この究極的なヴォクサティヴ AC-3x フルレンジ・ドライバー・ユニットはまさにヴォクサティヴのユニット群の中で中核となるモデルであり、代表スピーカーシステム「Voxativ Ampeggio Signature」に搭載されているユニットです。

ネオジウムマグネットの強力な磁力と特別設計されたエアギャップの構造により総磁束密度は大変強力なものとなります。こうした強力な磁力に支えられた AC-3x ユニットは 100dB といった高能率を誇り、その広い周波数帯域の再生を可能としています。低域での大きな振幅にも易々と対応し、驚異的なダイナミックでリッチな低音再生を実現します。歪の無い中音部とクリスタルクリアーと称される美しい高音部も特筆されるもので、和紙と同じ手漉き紙を使って設計されたダブルコーンユニットならではの美音です。

最適な使用方法としては「Ampeggio Signature」システムのようなバックロードホーンやフロントホーンのシステム用のシングルユニットとしてはもちろん、2ウェイシステムの中高音用としての使用もお勧めいたします。

■仕様

口径:	178 mm
周波数特性:	20 - 20,000 Hz
能率:	100dB/1W/1M
インピーダンス:	16.0 Ohm
最低共振周波数(f0):	40.0 Hz
機械的 Q 値:	3.31 Qms
電氣的 Q 値:	0.40 Qes
総合 Q 値:	0.36 Qts
推薦容量:	約 76.0 リッター
取り付け開口寸法:	190 mm 直径
取り付け穴対角寸法:	207mm
取り付け穴径:	5mm
外形寸法:	202 mm 直径、66 mm 奥行
重量:	2.8 kg



* 販売時には典型的なバックロードホーンの寸法図が提供されます。

Voxativ AC-X2 Fieldcoil Driver

ヴォクサティヴ AC-X2 フィールドコイル ドライバーユニット

この AC-X2 フルレンジユニットは、今では数少なくなってしまうフィールドコイル式の磁気回路で構成されたユニークなシステム・ユニットです。それはかつてシーメンス、RCA、ラウザー、ジェンセンなどで制作されていました。

磁気回路に永久磁石を使わずに磁性体に電流を流すことで強力な磁気回路を作り、入力信号の瞬間的で大きな変化による対応の遅れや反応力の弱小を避けることが可能となり、余裕ある再生が可能になることで知られています。

またこのシステムには、永久磁石ではよくみられる磁力の経年劣化もないため長期に安定した使用が出来るメリットも或ることで優位性が認められています。ヴォクサティヴでは意欲的にこのフィールドコイル式ユニットの制作に挑戦し、さらに先鋭的な新技術を開発して AC-X2 を完成させました。

この新しいフィールドコイル方式の AC-X2 は、通常磁石を使ったユニットでは得られない程の強大でダイナミックな再生が可能で、それは AC-X2 の Qts(最低共振周波数に於ける総合共振値)が 0.25 から 0.6 までの範囲でコントロールされるように設計されているためです。

AC-X2 では完璧な磁束シールドによってエネルギーの漏れを防ぎ、能率のロスを起こさないように設計されていますが、セットされるエンクロージャーとしてはバックロードホーンが推奨されます。実際にヴォクサティヴでは新しいシステムとして「Ampeggio Due」という薄型バックロードホーンシステムを開発して、最高のパフォーマンスをもたらしています。その最低域は 25Hz まで下がり圧倒的で力強いボトムエンドを提供します。

■仕様

口径:	178mm
周波数特性:	20 - 20,000Hz
能率:	108 dB
インピーダンス:	16.0 Ohm
最低共振周波数(f0):	29.12Hz
機械的 Q 値:	3.1 Qms
電氣的 Q 値:	0.40 Qes
総合 Q 値:	0.354 Qts
推薦容量:	約 148 リッター
取り付け開口寸法:	190mm 直径
取り付け穴対角寸法:	207mm
取り付け穴径:	5mm
外形寸法:	202mm 直径、166mm 奥行
重量:	12kg (電源ユニット別)



※本資料の記載内容は 2015 年 6 月現在のものです。
※本製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。

Voxativ 社製品 輸入販売元

ArkGioia 株式会社アーク・ジョイア
〒162-0042 東京都新宿区早稲田町 70-8 ノアビル
TEL.03-5273-7381 FAX.03-5272-4218 <http://www.arkgioia.com/>